

丹後わかもの夢実現プロジェクト

「農業×食」がつながる 異業種交流会

参加費
無料

丹後地域で活動する様々な業種の方々が、それぞれの課題や悩み、得意なことやアイデアを持ち寄り、新しいつながり・ビジネスチャンスを生み出すきっかけづくりを目的とした、「異業種交流会」を開催します。今回は「農業×食」をテーマに、ゲストスピーカーを交えながら、参加者同士が気軽に交流し、仲間づくりができる機会ですので、興味のある方はどなたでもご参加ください。



こんな方におススメ

- 生産者のブランド力向上に携わりたいと思っているデザイン事業者
- 地域の食材を活用したいと思っている飲食店や宿泊事業者、食品加工事業者の方
- 異業種の方とコラボや連携をしたいと思っている事業者や個人・農家の方など

日時

2024年 **11月22日(金)**
18:30-20:00

場所

KISSUIEN Stay & Food 鳳凰の間
(京都府京丹後市峰山町杉谷943)

タイム
スケジュール

18:00 受付開始
18:30 イベント趣旨紹介/自己紹介
18:45 ゲストスピーカーによる取組紹介
19:15 丹後製品の試食&交流会
19:55 クロージング
20:00 イベント終了

ゲストスピーカー



株式会社日下部農園 代表取締役

日下部 太郎

東京農工大学大学院を修了後、食品メーカーで2年間勤務。その後、就農準備のため農研機構果樹研究所で1年間研修を経て、2017年に実家の果樹農家に戻り、2023年に法人化。現在、約6haの農地で梨を中心に、ぶどう、桃、みかんなどを栽培・販売。道の駅SANKAIKAN向かいにある日下部農園直売所での販売を中心に、地元スーパー等にも出荷。高齢化や後継者不足により耕作されなくなる畑を引き受け、丹後の果樹産業の維持・発展に取り組む。



合同会社tangobar 代表社員 / 管理栄養士

関 奈央弥

大学卒業後、管理栄養士として5年間、都内の小学校に勤務し、食育に従事する。小学校での食育経験より、生産者のストーリーを伝える事の重要性を感じ、地元丹後の生産現場を訪ねようとする。2017年、丹後の食環境を活かした事業に取り組むため転職。缶詰の開発ベンチャーにて、小ロットでの缶詰商品開発に携わる。その後、京丹後市の地域おこし協力隊としてUターンし、2020年に合同会社tangobarを創業。現在は地域の食資源を活かし、缶詰等の加工食品の企画開発販売及び、食の体験プログラムに取り組む。

お申込み

右記のQRコードよりお申込ください。2024年11月20日(水)17:00締切
※会場の都合上参加申込が上限に達した場合募集を締め切らせていただく場合がございます。

